

科目名		看護教育学演習Ⅰ Nursing Education SeminarⅠ		担当教員 (研究室番号)		上田 貴子 (304)		教員への連絡方法 (メールアドレス)				
履修年次	1年次前期	科目区分	専門科目		選択区分	コース必修	単位数(時間)	2(30)	授業形態	演習	科目等履修生 遠隔授業	否 一部
科目目的		看護教育者あるいは看護実践者として教育的機能を果たすために必要となる基礎的な看護教育の知識を修得する。										
ディプロマ・ポリシー(DP)	主要なDP	4. 看護教育者あるいは看護実践者としての基礎的な教育能力を修得している。										
	関連するDP	5. 看護学の発展に寄与するための研究能力を修得している。										
到達目標		1. 看護教育学の特徴について説明することができる。 2. 日本の教育制度と看護教育制度について説明することができる。 3. 日本の看護学教育課程について説明することができる。 4. 教育評価の目的や意義、種類について説明することができる。 5. 授業展開に必要な知識について説明することができる。										
成績評価方法(基準)		プレゼンテーション&討議(60%)、レポート(40%) 【レポート課題】看護教育学看護教育者あるいは看護実践者として教育的機能を果たすために必要と思うことを、看護教育学の視点を入れて論じなさい。(1,200～1,500字程度)										
教科書		・杉森みど里, 舟島なをみ (2024). 看護教育学 第8版, 医学書院.										
参考書等		・舟島なをみ監 (2020). 看護学教育における授業展開 第2版, 医学書院. ・舟島なをみ (2018). 看護教育学研究 発見・創造・証明の過程—実践・教育の質向上を目指す研究の方法論 第3版, 医学書院. ・舟島なをみ (2015). 研究指導方法論—看護基礎・卒後・継続教育への適用, 医学書院.										
受講者へのメッセージ		書籍(看護教育学 第8版)を丁寧に読み解きながら、看護教育に関する基礎知識の修得を目指します。 主体的な取り組みを期待します。										
備考		希望する者は、学部3年生の看護教育学の授業に参加することができる。その場合、授業の一部をこれに相当させることとする。										
回	学習項目				学習内容				主担当教員	授業方法		
1回	オリエンテーション				講義の進め方、概要				上田	対面(講義)		
2回	第1章 「看護教育学」概論				・看護教育学の定義 ・看護教育学の理念				上田	ライブ配信		
3回	第2章 看護教育制度論 (1)				・日本の教育制度と看護教育制度				上田	ライブ配信		
4回	第2章 看護教育制度論 (2)				・看護教育制度の沿革とその成り立ちへの影響要因				上田	ライブ配信		
5回	第2章 看護教育制度論 (3)				・看護教育制度の特徴				上田	ライブ配信		
6回	第3章 看護学教育課程論 (1)				・教育課程の定義 ・日本と米国(諸外国)の初等中等教育カリキュラム				上田	ライブ配信		
7回	第3章 看護学教育課程論 (2)				・看護学教育課程の特徴				上田	ライブ配信		
8回	第3章 看護学教育課程論 (3)				・看護学教育課程の開発 ・カリキュラム編成				上田	ライブ配信		
9回	第4章 看護学教育評価論 (1)				・教育評価の基本的知識				上田	ライブ配信		
10回	第4章 看護学教育評価論 (2)				・高等教育の質保証システムとしての評価				上田	ライブ配信		
11回	第4章 看護学教育評価論 (3)				・授業評価の定義				上田	ライブ配信		
12回	第5章 看護学教育授業展開論 (1)				・授業の定義 ・学習理論				上田	ライブ配信		
13回	第5章 看護学教育授業展開論 (2)				・授業展開を支える基礎知識				上田	ライブ配信		
14回	第5章 看護学教育授業展開論 (3)				・看護学教育における授業設計				上田	ライブ配信		
15回	まとめ				演習Ⅰを通じて学修したこと、教育的機能を果たすことについての将来展望を、参加者で共有する。				上田	対面(演習)		